

清須マイスター認定基準

(案)

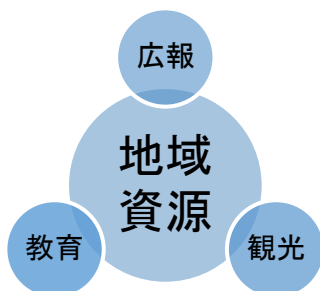
清 須 市

1 マイスター制度に係る概要

(1) 役割

- マイスターは、清須の地域資源等に豊富な知見を有し、シビックプライドの醸成に係る牽引役として活動する人材である。

[具体的な活動例]



【広報】（広告塔）

地域での交流や SNS 等による情報発信を行う

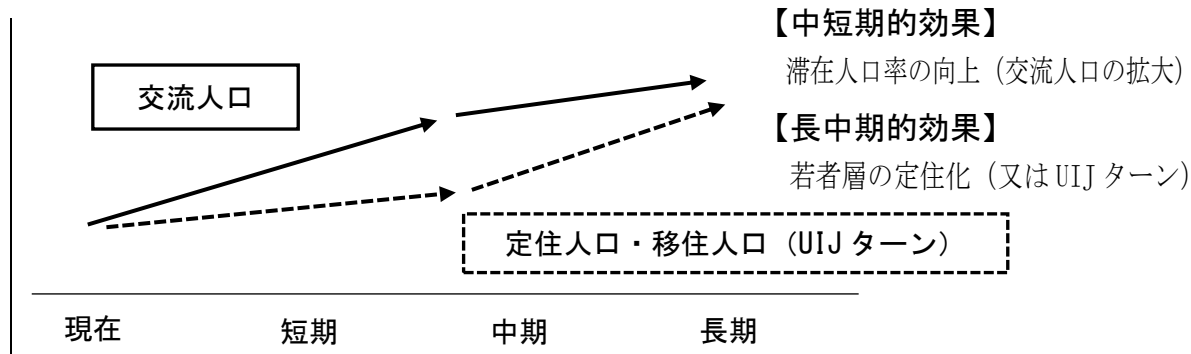
【観光】（ガイド）

観光で地域資源を訪れた方に対してガイドを行う

【教育】（講師）

学校の求めに応じて校外学習等で講師を行う

- マイスターの活躍によって、期待される効果は次のとおり。



(2) マッチング

ステップ① マイスター認定者への団体斡旋

- ・ 市は「清須市ガイドボランティア」をはじめとした団体を斡旋する。
(講座開催時等、機会を捉えてチラシの配付等を行う)
- ・ マイスター認定者は、任意で活動基盤となる既存団体に所属する。



ステップ② 観光客・学校向けにマイスター所属団体の紹介

- ・ マイスター所属団体は、その豊かな知見によりガイドや講師が可能である旨を地域資源を訪れる個人・団体向けに PR する。(市は広報紙、HP で情報発信を支援)

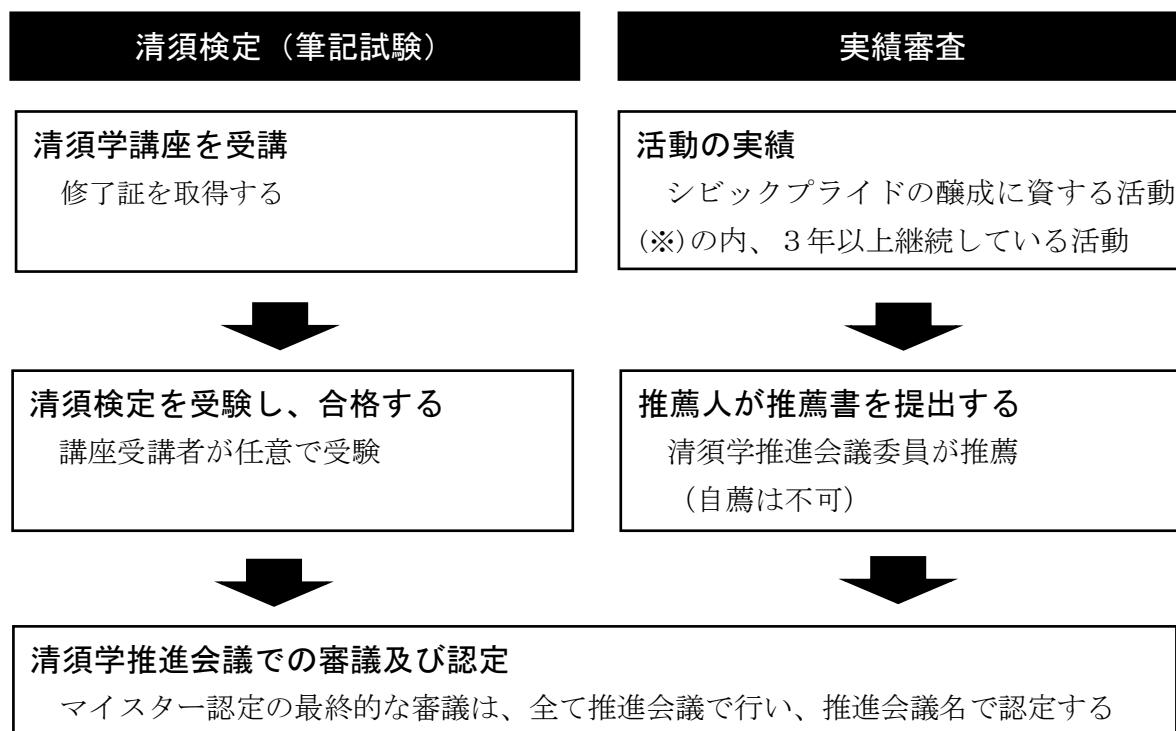


ステップ③ ガイドや講師の依頼とその実施

- ・ マイスターは依頼先の要望に基づき、地域資源のガイドや出張講座等を行う他、依頼がない時にあっては、任意で市の魅力を発信する。

2 認定方法

(1) 認定方法



※シビックプライドの醸成に資する活動とは、市の魅力の発信や保全等に資する活動をいう。
なお、マイスター人材は現役で活動していただくための称号であることに鑑み、既に第一線を退いた活動は含めないものとする。

(2) 清須検定（筆記試験）

清須学講座受講者を対象として、筆記試験を実施する。

問題数	30問
出題形式	選択肢式 : 10問×3点=30点 (比較的難易度の高い設問) 10問×2点=20点 (比較的難易度の低い設問) 記述式 (名詞等) : 10問×5点=50点
試験時間	50分
出典	講座内容・講座テキスト・その他
合格基準点	80点
受験者	清須学講座受講者 (任意)
その他	・ 当日に講座テキスト、ノートの持ち込み不可 ・ 合格者には清須マイスター認定証・ピンバッジを進呈

(3) 実績審査

既存の活動の内、シビックプライドの醸成に寄与していると認められる場合、清須学講座の受講やその後の清須検定を経ずにマイスター認定を行うための仕組み。

対 象 者	今日まで3年以上継続的にシビックプライドの醸成に資する活動へ参加されている方
推 薦 者	推薦書を作成できる推薦者は、清須学推進会議委員に限る。(※)

※ 自薦ではなく、他薦（清須学推進会議委員）に限る理由は、次のとおり。

⇒ 本制度の趣旨に鑑みて、安易かつ独善的な自薦を取り扱うことはなじまない。そこで、推薦者（清須学推進会議委員）により被推薦者の業績及び品格については保証されていることを前提に推薦書を受理することで、清須学推進会議での審議を円滑に行えるようにするため。

[備考]

(会議資料用)

マイスター制度の複数階層制については、将来的な課題とする。

- ・ マイスター制度の運用に際して、マイスター認定後の活動意欲の増進や、活動実績を承認する仕組みとして、上位階層を設定する案（「シニアマイスター」（仮称））がある。
- ・ この議論はマイスター制度の定着を図った後の将来的な課題と位置付けることとし、制度稼動時点では、盛り込まない。